

服用前にこの説明文書を必ず読むこと。
また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。

第②類医薬品

解熱鎮痛薬

新ツーン[®]

本剤は、頭痛・歯痛・生理痛・神経痛などの“痛み”や悪寒・発熱時の“熱”に対し、優れた鎮痛効果と解熱効果を発揮するよう洋薬の良さと、漢薬の良さとを取り入れた、解熱鎮痛薬です。

尚、本剤の構成生薬は、漢方処方甲字湯を基本に考えたものです。

⚠️ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
(3) 15歳未満の小児。
(4) 出産予定日12週以内の妊婦。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
3. 服用前後は飲酒しないこと
4. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 授乳中の人。
(4) 高齢者。
(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
そ の 他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中への痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

(裏面に続きます)

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をすするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつきやすさ、血尿等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

- 1) 頭痛・咽喉痛・耳痛・生理痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・歯痛・
抜歯後の疼痛・関節痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
15歳以上	1 包	1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用すること。服用間隔は、6時間以上おくこと。
15歳未満		服用しないこと

●用法・用量を厳守すること。

成分・分量、作用 1日量2包中に次の成分を含む

成 分	2包中	主な作用
ポタンビ末	200mg	頭痛・腰痛・関節痛を和らげる。
シャクヤク末	200mg	筋肉のこりを緩め鎮痛の作用。
クイヒ末	200mg	発汗解熱作用。
ショウキョウ末	100mg	腰痛を和らげる。
甘草エキス粉末 (甘草500mgに相当)	35mg	咽喉痛・歯痛・打撲痛を和らげる。
地竜エキス散 (地竜300mgに相当)	150mg	熱を下げる効果がある。
アスピリンアルミニウム	1800mg	熱を下げ痛みをおさえる。
無水カフェイン	240mg	解熱鎮痛効果の効き目をよくする。

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、サッカリンNa、バレイシヨデンブ、香料、l-メントール

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

お問い合わせ先
田村薬品工業株式会社 お客様相談室
06-6203-5151
受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50